

エイズ対策について

我が国のエイズ対策は、平成11年（1999年）、感染症予防法に基づき策定された「エイズ予防指針」に沿って講じられてきた。同指針については、エイズの発生動向の変化等を踏まえて、抜本的な見直しを行い、本年4月から施行したところ。

今後は、新たな「エイズ予防指針」に基づき、国と地方の役割分担のもと、人権を尊重しつつ、普及啓発及び教育、検査・相談体制の充実、医療提供体制の再構築などの施策に取り組むこととしている。

1. 発生動向等の現状

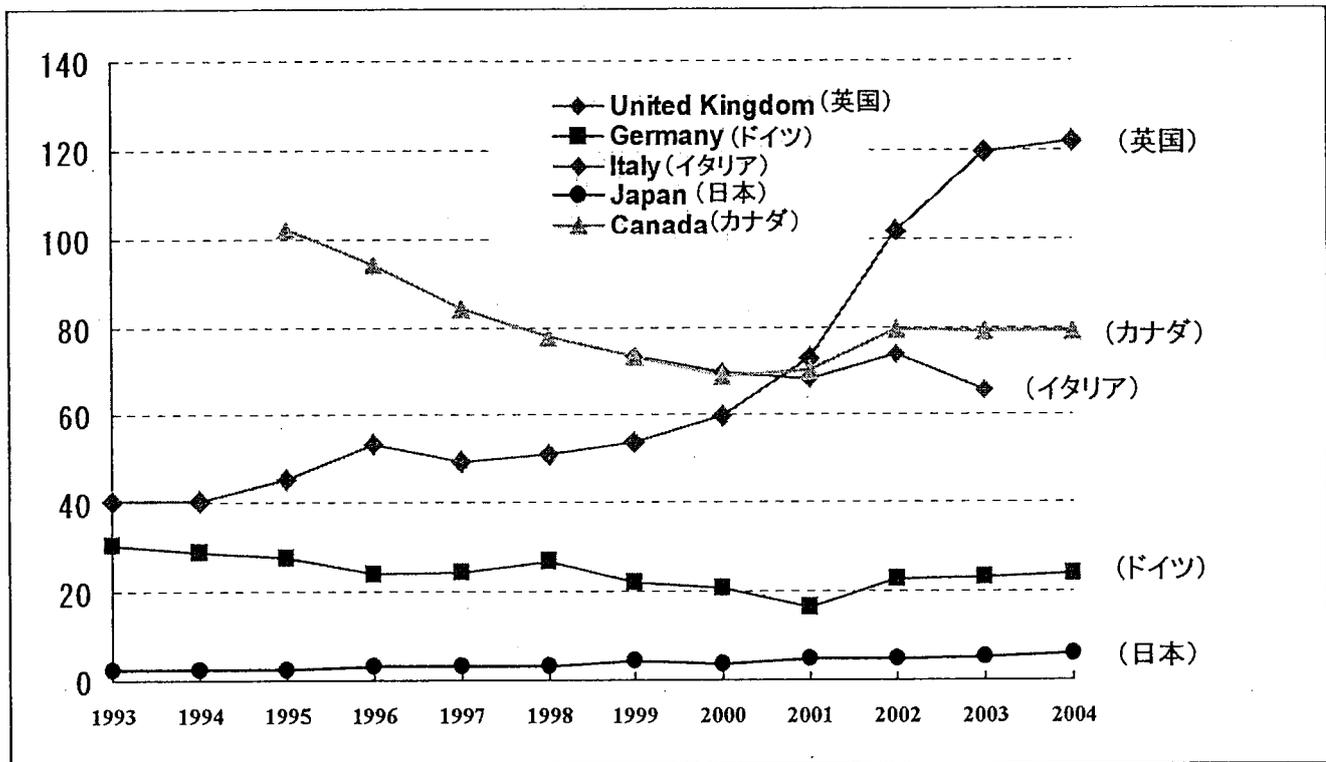
- ・ HIV感染者・エイズ患者の発生動向については、先進国と比べ罹患率は低いが、増加傾向
- ・ 新規HIV感染者のうち、性的接触が98%、男性の同性間性的接触（いわゆるMSM）が64%、20代から30代が72%
- ・ 東京を中心とした関東・甲信越ブロック以外の地方大都市圏においても報告数が増加し、地域拡散化
- ・ エイズ拠点病院369か所のうち、一部の医療機関へ感染者・患者が集中

2. 新たなエイズ予防指針の基本的な考え方（3本柱）

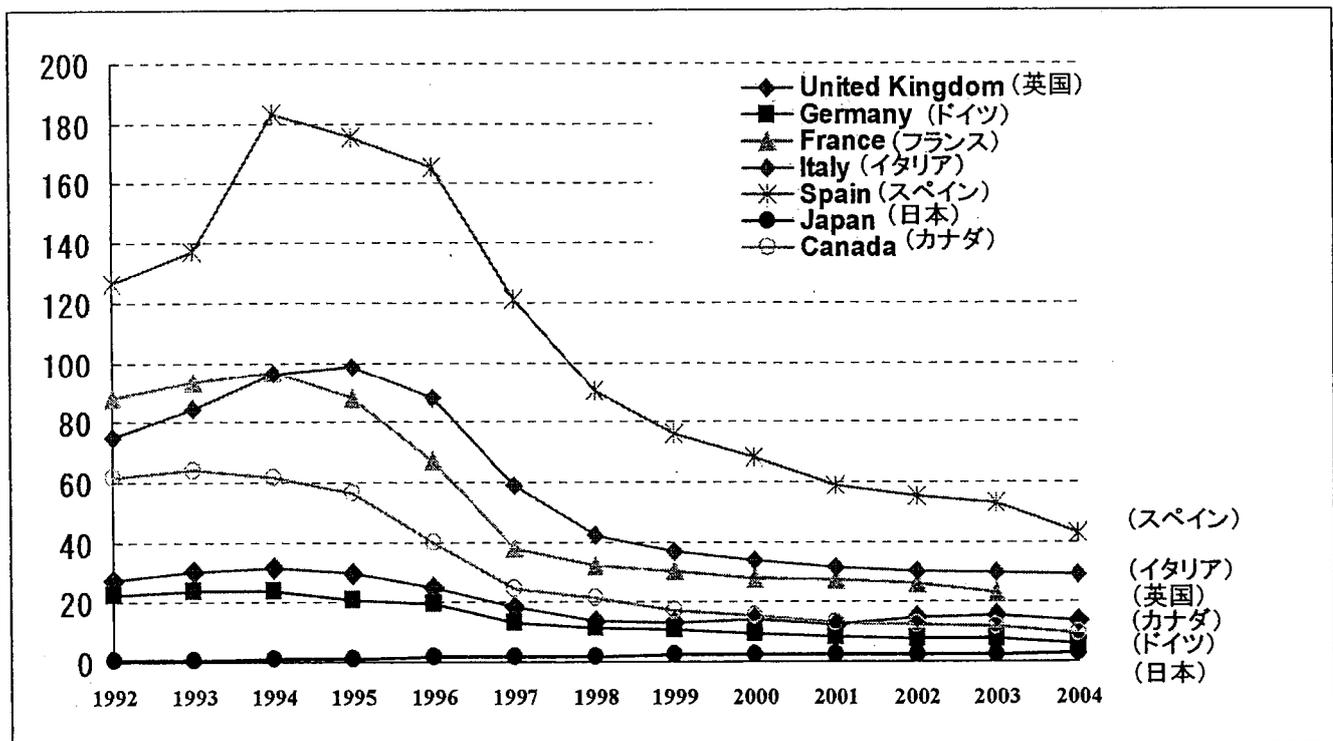
- ① 疾病概念の変化を踏まえた施策の展開
 - * 「不治の特別な病」から「コントロール可能な一般的な病」へ
1997年以降、多剤併用療法の導入により死亡率が激減
- ② 国と地方公共団体の役割分担の明確化
 - * 都道府県等が中心となった取り組みへ
- ③ 施策の重点化・計画化
 - * 施策対象者の重点化（同性愛者や青少年に重点を置いた普及啓発）
 - * 都道府県レベルの「中核拠点病院」の指定等
 - * 重点指導の対象となる都道府県等の選定、都道府県等における「エイズ対策計画」の策定

先進国におけるHIV感染者・エイズ患者報告数の年次推移

1 人口100万人当たりのHIV感染者報告数の年次推移

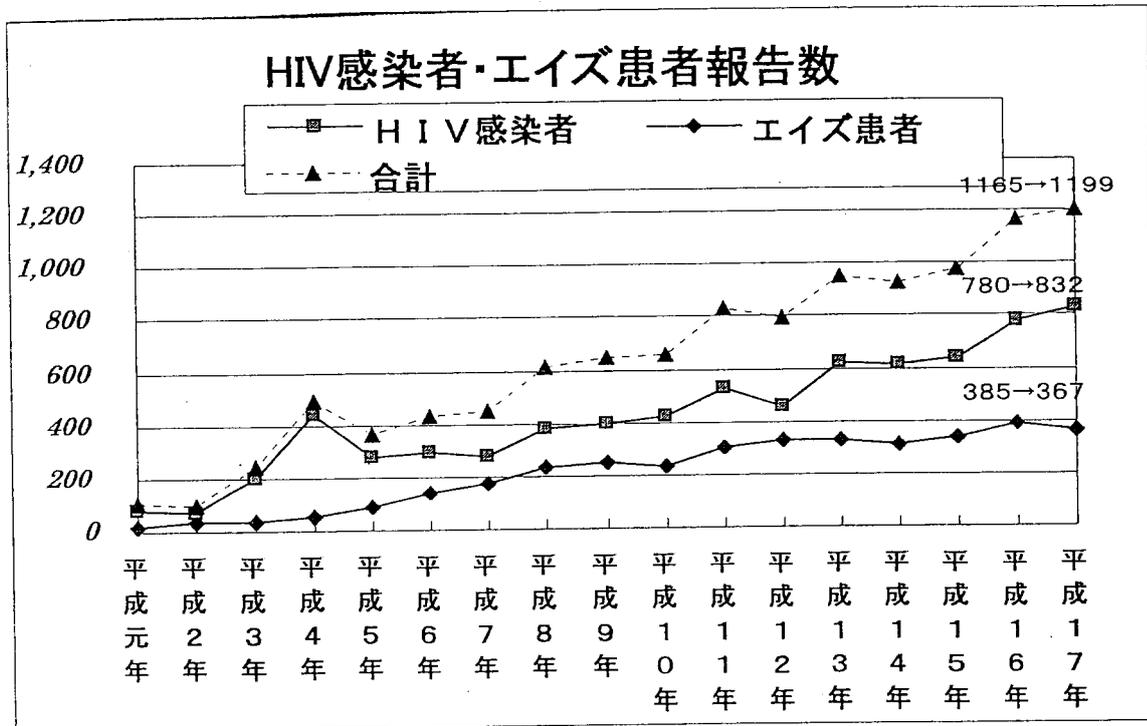


2 人口100万人当たりのAIDS患者報告数の年次推移



(出典) 先進諸国におけるエイズ発生動向、調査体制、対策の分析に関する研究
 (厚生労働科学研究費補助金(H17)・主任研究者 鎌倉光宏(慶應義塾大学))

近年のHIV感染者・エイズ患者の発生動向



2005年エイズ動向委員会報告(2005年末)

施策対象の重点化

		異性間 性的接触	同性間 性的接触	静注薬物 乱用	母子感染	その他
10歳未満	0	0	0	0	0	0
10-19	11	1	9	0	1	0
20-29	279	54	201	1	0	4
30-39	321	71	218	1	0	2
40-49	121	39	67	0	0	4
50-59	72	27	29	1	0	1
60歳以上	28	11	5	0	0	0
合計	832	203	529	3	1	11

※不明85例を除く

2005年エイズ動向委員会報告(2005年末)

主な具体的施策の概要

普及啓発及び教育

《国が中心となる施策：一般的な普及啓発》

- ・ HIV/エイズに係る基本的な情報・正しい知識の提供
- ・ 普及啓発手法の開発、普及啓発手法マニュアル作成

《地方自治体を中心となる施策：個別施策層に対する普及啓発》

- ・ 青少年、同性愛者への対応
- ・ 青少年エイズ対策事業/同性愛者等予防啓発事業

検査相談体制の充実

《国が中心となる施策：検査相談に関する情報提供》

- ・ HIV検査普及週間(毎年6/1～7)の創設
- ・ 検査相談に係る情報提供体制の再構築
- ・ 検査手法の開発、検査相談手法マニュアル作成

《地方自治体を中心となる施策：検査・相談体制の充実強化》

- ・ 利便性の高い検査体制の構築(平日夜間・休日・迅速検査等)
- ・ 年間検査計画の策定と検査相談の実施

医療提供体制の再構築 (拠点病院369カ所)

《国が中心となる施策：新たな手法の開発》

- ・ 外来チーム医療の定着
- ・ 病診連携のあり方の検討→エイズ医療提供病診連携モデル事業の創設

《地方自治体を中心となる施策：都道府県内における総合的な診療体制の確保》

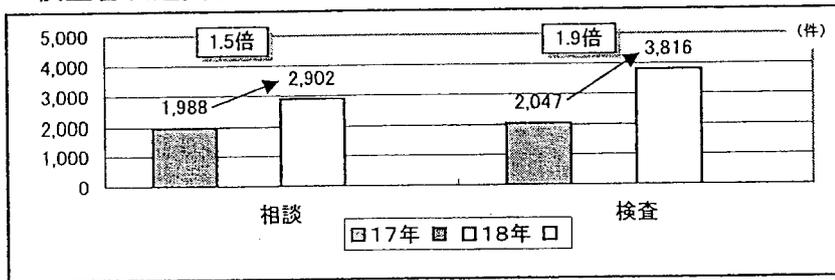
- ・ 中核拠点病院の整備を始めとした都道府県内における医療体制の確保
- ・ 連絡協議会の設置等による各病院間の連携支援

施策の実施を支える新たな手法

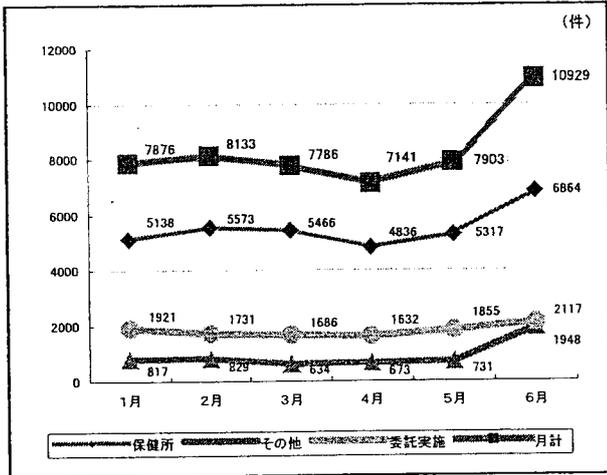
- 普及啓発等施策の実施におけるNGO等との連携強化
- 関係省庁間連絡会議の定期的な開催による総合的なエイズ対策の推進
- 政策評価を踏まえた都道府県等に対する重点支援
→感染者・患者数の多い都道府県等(16地方公共団体)への重点的な連携

平成18年度HIV検査・普及週間実績報告

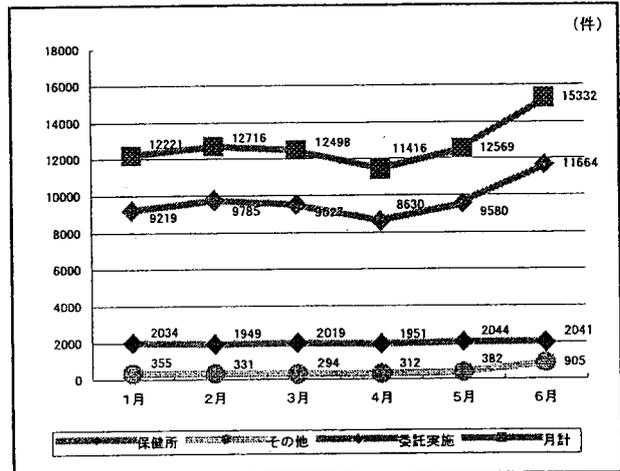
1 検査普及週間(6月1日～7日)の実施結果(前年同時期比較)



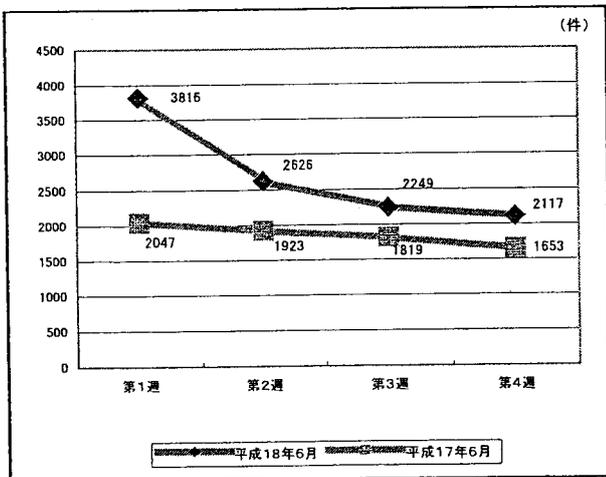
2 月別の実績推移(検査)



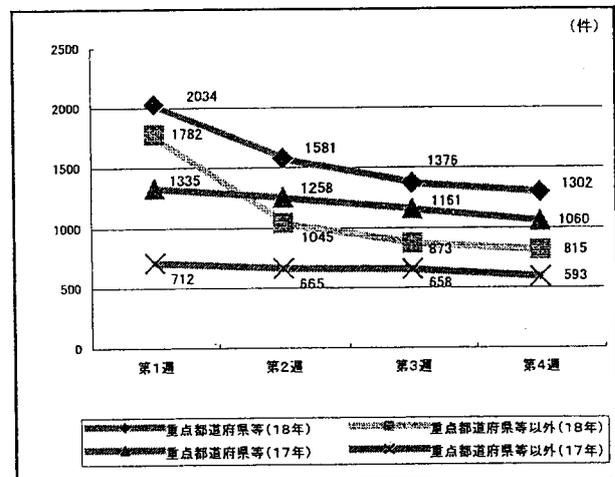
3 月別の実績推移(相談)



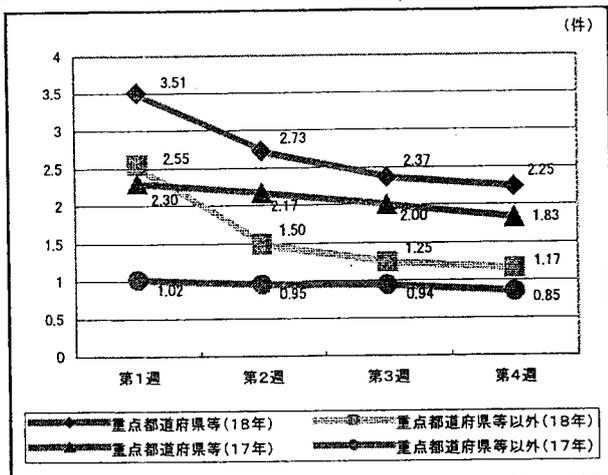
4 18年6月各週ごとの検査実績(前年対比)



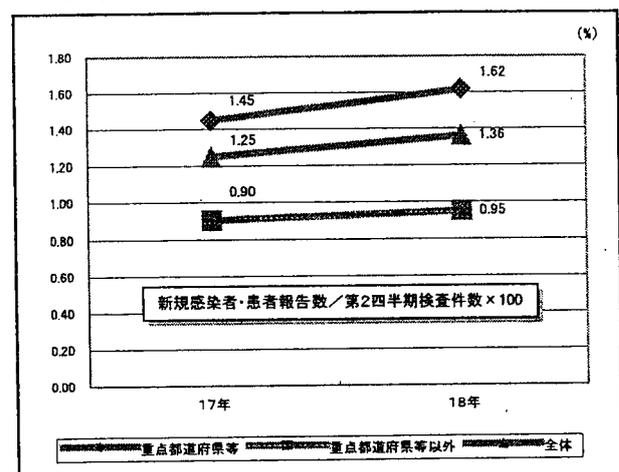
5 18年6月の検査実績(重点とそれ以外)



6 人口10万人当たりの検査件数(重点とそれ以外)



7 報告数/検査件数(重点とそれ以外)



医療提供体制の再構築

全国8ブロック

47 都道府県

地方ブロック拠点病院

8ブロック14ヶ所

目的

- 各ブロック内のエイズ医療の水準の向上及び地域格差の是正に努める。

主な機能

- 各ブロックの代表的な病院（各ブロックに1つもしくは複数設置）
- 高度なHIV診療（専門外来、入院、カウンセラー、全科対応）の提供
- ブロック内の拠点病院等医療従事者に対する研修
- 医療機関及び患者感染者からの診療相談への対応等の情報提供

連携

中核拠点病院（創設）

拠点病院からの移行

あり方

- 中核拠点病院を中心としたHIV医療体制の再構築
- 拠点病院に対する中核拠点病院による集中的支援
- 都道府県に原則1ヶ所

主な機能

- 拠点病院との連携及び自治体間のエイズ対策向上を図るための推進協議会を設置
- 原則として、各都道府県に1つ設置
- 各都道府県の高度なHIV診療（専門外来、入院、カウンセラー、全科対応）を行う。
- 拠点病院に対する研修事業の受託
- 医療情報の提供

連携

エイズ治療拠点病院

355ヶ所

目的

- エイズに関する総合的かつ高度な医療の提供

主な機能

- 総合的なエイズ診療の実施
- 情報の収集、他の医療機関への情報提供
- 地域内の医療従事者に対する教育及び歯科診療との連携

ACC（国際医療センターエイズ治療・研究開発センター）

重点的に連絡調整すべき都道府県等の選定について (略称:「重点都道府県等」)

背景	<p>従来、わが国におけるHIV感染者やエイズ患者の発生動向については、関東地方を中心として増加してきたが、近年、地方の大都市においても感染者・患者が増加傾向にある。</p>
目的	<p>HIV感染者やエイズ患者の報告数が特に多い地域の地方自治体と重点的に連絡調整を行うことにより、効果的なエイズ対策を進める。</p>
選定基準 選定期間	<p>【選定基準】 ①過去3年間(平成14年から16年)の新規感染者・患者合計報告数平均の人口10万人に対する割合が全国平均(0.799)以上の都道府県及び当該都道府県内の政令指定都市 ②これに加え、HIV感染者・エイズ患者の報告数が著しく多い地域も対象とする。 【選定期間】 当面2年間とする。 ただし、選定基準、選定期間の見直しは必要に応じて行う。</p>
対象自治体	<p>茨城県・埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・山梨県・長野県・愛知県・大阪府・沖縄県・さいたま市・千葉市・横浜市・川崎市・名古屋市・大阪市 (計16自治体)</p>
都道府県等 に行う 技術的支援 について	<p style="text-align: center;">手 法</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 重点都道府県等の発生動向等をエイズ動向委員会に報告する。 ○ これまでの毎年1回の面談だけではなく、定期的に連絡調整及び技術的な助言を行う。 その際、電話、FAX等の通信手段のみならず必要に応じて面談を行う。 ○ 対象自治体の担当者をエイズ係内にそれぞれ定める。 <p style="text-align: center;">内 容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域における発生動向、相談・検査件数の実施状況、普及啓発の実施状況(一般・MSM・青少年)、医療提供体制の整備状況等について、エイズ係と各都道府県等の担当者との間で情報交換を行う。 ○ さらに、厚生労働科学研究等の最新の情報、また他の重点都道府県等の先進的先駆的な取組について、積極的に情報提供を行うことにより、各重点都道府県等の施策展開を支援する。 ○ また 重点都道府県等の状況を踏まえ、今後の施策展開に資するよう対応する。

重点的に連絡調整すべき都道府県等の選定について

《選定基準に基づく対象自治体の設定》

ブロック名	都道府県名	HIV感染者・エイズ患者報告数(平成14年～平成16年)									人口10万人に対する 過去3年間報告数の平均割合			対象自治体
		2002			2003			2004			合計 (A)	率 (B)=A/C/3	17国調人口 (C)	
		計	HIV	エイズ	計	HIV	エイズ	計	HIV	エイズ				
北海道・ 東北ブロック	北海道	12	7	5	12	4	8	16	9	7	40	0.237	5,627,424	
	青森県	1	1	0	2	2	0	4	3	1	7	0.162	1,436,628	
	岩手県	3	2	1	3	2	1	0	0	0	6	0.144	1,385,037	
	宮城県	8	6	2	7	5	2	14	8	6	29	0.410	2,359,991	
	秋田県	3	2	1	3	1	2	2	1	1	8	0.233	1,145,471	
	山形県	1	1	0	5	3	2	2	1	1	8	0.219	1,216,116	
	福島県	3	2	1	3	0	3	4	1	3	10	0.159	2,091,223	
	ブロック計	31	21	10	35	17	18	42	23	19	108	0.236	15,261,890	
関東・ 甲信越ブロック	○ 茨城県	34	13	21	33	14	19	26	11	15	93	1.042	2,975,023	茨城県 埼玉県・さいたま市 千葉県・千葉市 東京都 神奈川県・横浜市・川崎市 山梨県 長野県
	栃木県	14	7	7	18	11	7	16	6	10	48	0.793	2,016,452	
	群馬県	20	7	13	16	11	5	9	4	5	45	0.741	2,024,044	
	○ 埼玉県	28	9	19	30	10	20	41	18	23	99	0.468	7,053,689	
	○ 千葉県	42	19	23	42	25	17	56	26	30	140	0.771	6,056,159	
	○ 東京都	368	275	93	359	262	97	411	308	103	1,138	3.018	12,570,904	
	○ 神奈川県	69	47	22	86	51	35	82	54	28	237	0.899	8,790,900	
	新潟県	2	1	1	4	1	3	8	6	2	14	0.192	2,431,396	
	○ 山梨県	10	2	8	5	3	2	9	6	3	24	0.904	884,531	
	○ 長野県	25	15	10	19	6	13	39	18	21	83	1.260	2,196,012	
ブロック計	612	395	217	612	394	218	697	457	240	1,921	1.362	46,999,110		
東海ブロック	岐阜県	6	2	4	5	3	2	3	2	1	14	0.221	2,107,293	
	静岡県	17	11	6	24	13	11	31	19	12	72	0.633	3,792,457	
	三重県	5	5	0	8	4	4	8	5	3	21	0.375	1,867,166	
	○ 愛知県	53	43	10	54	41	13	72	48	24	179	0.822	7,254,432	
	ブロック計	81	61	20	91	61	30	114	74	40	286	0.635	15,021,348	
北陸ブロック	富山県	5	3	2	1	0	1	2	2	0	8	0.240	1,111,602	
	福井県	3	3	0	5	3	2	2	1	1	10	0.406	821,589	
	石川県	2	1	1	2	1	1	5	4	1	9	0.256	1,173,994	
	ブロック計	10	7	3	8	4	4	9	7	2	27	0.290	3,107,185	
近畿ブロック	滋賀県	7	4	3	8	4	4	6	4	2	21	0.507	1,380,343	大阪府・大阪市
	京都府	9	5	4	16	14	2	24	20	4	49	0.617	2,647,523	
	○ 大阪府	95	72	23	96	77	19	132	105	27	323	1.221	8,817,010	
	兵庫県	17	12	5	20	14	6	26	18	8	63	0.376	5,590,381	
	奈良県	3	1	2	10	6	4	8	3	5	21	0.492	1,421,367	
	和歌山県	3	2	1	6	4	2	4	2	2	13	0.418	1,036,061	
	ブロック計	134	96	38	156	119	37	200	152	48	490	0.782	20,892,685	
中国・ 四国ブロック	鳥取県	1	1	0	1	0	1	0	0	0	2	0.110	606,947	
	島根県	0	0	0	1	1	0	1	0	1	2	0.090	742,135	
	岡山県	5	3	2	6	3	3	7	3	4	18	0.307	1,957,056	
	広島県	4	3	1	10	9	1	20	15	5	34	0.394	2,876,762	
	山口県	1	0	1	1	1	0	2	2	0	4	0.089	1,492,575	
	徳島県	1	1	0	3	1	2	3	1	2	7	0.288	809,974	
	香川県	3	1	2	0	0	0	7	4	3	10	0.329	1,012,261	
	愛媛県	7	5	2	9	5	4	5	2	3	21	0.477	1,467,824	
	高知県	0	0	0	2	1	1	4	3	1	6	0.251	796,211	
	ブロック計	22	14	8	33	21	12	49	30	19	104	0.295	11,761,745	
九州ブロック	福岡県	14	12	2	13	8	5	17	9	8	44	0.290	5,049,126	沖縄県
	佐賀県	1	0	1	1	0	1	0	0	0	2	0.077	866,402	
	長崎県	1	1	0	3	2	1	3	2	1	7	0.158	1,478,630	
	熊本県	1	1	0	4	1	3	5	5	0	10	0.181	1,842,140	
	大分県	2	1	1	3	2	1	6	4	2	11	0.303	1,209,587	
	宮崎県	3	2	1	2	1	1	3	1	2	8	0.231	1,152,993	
	鹿児島県	1	1	0	5	4	1	6	4	2	12	0.228	1,753,144	
	○ 沖縄県	9	2	7	10	6	4	14	12	2	33	0.808	1,360,830	
	ブロック計	32	20	12	41	24	17	54	37	17	127	0.288	14,712,852	
	不明		0	0	0	0	0	0	0	0	0			
合計		922	614	308	976	640	336	1,165	780	385	3,063	0.799	127,756,815	

基準値 84

(備考)

選定基準②にある「報告数が著しく多い地域」とは、東京都の報告数を除いた全国の合計報告数を46で除したもの(全国平均41.8)の2倍を超える報告数があった地域をいう。

感染症法に基づくエイズ患者・感染者情報

[平成18年3月27日～平成18年7月2日]

表1 HIV感染者及びAIDS患者の国籍別、性別、感染経路別、年齢別、感染地域別報告数

診断区分	項目	区分	日本国籍						外国国籍						合計					
			男		女		計		男		女		計		男		女		計	
			今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回
HIV感染者	合計		201	153	9	14	210	167	25	21	13	10	38	31	226	174	22	24	248	198
	感染経路	異性間の性的接触	29	22	7	11	36	33	8	7	9	7	17	14	37	29	16	18	53	47
		同性間の性的接触*1	152	118	0	0	152	118	8	9	0	0	8	9	160	127	0	0	160	127
		静注薬物濫用	1	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	2	1	2	0	0	1	2
		母子感染	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
		その他*2	5	3	0	1	5	4	4	2	1	1	5	3	9	5	1	2	10	7
		不明	14	10	1	2	15	12	5	1	3	2	8	3	19	11	4	4	23	15
	年齢	10歳未満	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
		10～19	8	2	0	0	8	2	0	0	0	0	0	0	8	2	0	0	8	2
		20～29	51	47	2	2	53	49	8	4	6	4	14	8	59	51	8	6	67	57
		30～39	81	70	3	8	84	78	6	12	6	5	12	17	87	82	9	13	96	95
		40～49	34	17	1	3	35	20	6	3	1	1	7	4	40	20	2	4	42	24
		50歳以上	27	17	2	1	29	18	5	2	0	0	5	2	32	19	2	1	34	20
		不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	感染地域	国内	188	140	5	11	193	151	13	12	3	4	16	16	201	152	8	15	209	167
		海外	8	5	3	1	11	6	8	4	6	3	14	7	16	9	9	4	25	13
		不明	5	8	1	2	6	10	4	5	4	3	8	8	9	13	5	5	14	18
AIDS患者	合計		86	73	5	2	91	75	11	11	4	6	15	17	97	84	9	8	106	92
	感染経路	異性間の性的接触	32	24	3	0	35	24	4	3	1	2	5	5	36	27	4	2	40	29
		同性間の性的接触*1	38	34	0	0	38	34	2	1	0	0	2	1	40	35	0	0	40	35
		静注薬物濫用	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
		母子感染	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		その他*2	4	2	1	0	5	2	0	0	0	0	0	0	4	2	1	0	5	2
		不明	12	12	1	2	13	14	5	7	3	4	8	11	17	19	4	6	21	25
	年齢	10歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		10～19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		20～29	4	9	0	0	4	9	1	0	0	0	1	0	5	9	0	0	5	9
		30～39	29	23	4	0	33	23	5	3	3	5	8	8	34	26	7	5	41	31
		40～49	20	23	1	1	21	24	4	5	1	1	5	6	24	28	2	2	26	30
		50歳以上	33	18	0	1	33	19	1	3	0	0	1	3	34	21	0	1	34	22
		不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	感染地域	国内	73	57	1	1	74	58	9	3	1	1	10	4	82	60	2	2	84	62
		海外	10	5	4	0	14	5	1	3	3	0	4	3	11	8	7	0	18	8
		不明	3	11	0	1	3	12	1	5	0	5	1	10	4	16	0	6	4	22

*1 両性間性的接触を含む。

*2 輸血などに伴う感染例や推定される感染経路が複数ある例を含む。

表2 平成18年7月2日現在のHIV感染者及びAIDS患者の国籍別、性別、感染経路別報告数の累計*1

診断区分	感染経路	日本国籍			外国国籍			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
HIV感染者	異性間の性的接触	1,426	456	1,882	288	703	991	1,714	1,159	2,873
	同性間の性的接触*2	3,194	1	3,195	215	0	215	3,409	1	3,410
	静注薬物濫用	18	1	19	19	2	21	37	3	40
	母子感染	13	8	21	4	7	11	17	15	32
	その他*3	86	29	115	26	16	42	112	45	157
	不明	496	63	559	276	491	767	772	554	1,326
HIV合計		5,233	558	5,791	828	1,219	2,047	6,061	1,777	7,838
AIDS患者	異性間の性的接触	1,141	132	1,273	210	146	356	1,351	278	1,629
	同性間の性的接触*2	971	1	972	85	2	87	1,056	3	1,059
	静注薬物濫用	10	2	12	17	0	17	27	2	29
	母子感染	9	3	12	1	4	5	10	7	17
	その他*3	65	13	78	16	8	24	81	21	102
	不明	552	55	607	275	124	399	827	179	1,006
AIDS合計*4		2,748	206	2,954	604	284	888	3,352	490	3,842
凝固因子製剤による感染者*5		1,420	18	1,438	—	—	—	1,420	18	1,438

*1 平成17年までは確定値、平成18年は平成18年7月2日現在の速報値である。

*2 両性間性的接触を含む。

*3 輸血などに伴う感染例や推定される感染経路が複数ある例を含む。

*4 平成11年3月31日までの病状変化によるAIDS患者報告数154件を含む。

*5 「血液凝固異常症全国調査」による2005年5月31日現在の凝固因子製剤による感染者数

※死亡者報告数

感染症法施行後の任意報告数(平成11年4月1日～平成18年6月30日)	219名
エイズ予防法*6に基づく法定報告数(平成元年2月17日～平成11年3月31日)	596名
凝固因子製剤による感染者の累積死亡者数*7	592名

*6 エイズ予防法第五条に基づき、血液凝固因子製剤による感染者を除く。

*7 「血液凝固異常症全国調査」による2005年5月31日現在の報告数

表3 HIV感染者及びAIDS患者の都道府県別累積報告状況

ブロック名	都道府県名	HIV感染者			AIDS患者		
		今回報告	前回報告	累積報告	今回報告	前回報告	累積報告
北海道	1 北海道	4	6	79 (1.0 %)	2	5	65 (1.7 %)
東北	2 青森県	1	0	22 (0.3 %)	1	1	15 (0.4 %)
	3 岩手県	0	0	13 (0.2 %)	0	1	13 (0.3 %)
	4 宮城県	2	6	54 (0.7 %)	1	0	31 (0.8 %)
	5 秋田県	0	1	12 (0.2 %)	0	1	10 (0.3 %)
	6 山形県	1	0	11 (0.1 %)	1	0	13 (0.3 %)
	7 福島県	1	2	33 (0.4 %)	2	2	26 (0.7 %)
	ブロック計	5	9	145 (1.8 %)	5	5	108 (2.8 %)
関東・甲信越	8 茨城県	5	5	405 (5.2 %)	3	6	238 (6.2 %)
	9 栃木県	6	5	140 (1.8 %)	4	2	111 (2.9 %)
	10 群馬県	3	0	100 (1.3 %)	0	4	82 (2.1 %)
	11 埼玉県	6	3	262 (3.3 %)	9	2	214 (5.6 %)
	12 千葉県	11	7	451 (5.8 %)	6	5	300 (7.8 %)
	13 東京都	97	76	3,025 (38.6 %)	29	25	1,140 (29.7 %)
	14 神奈川県	13	11	611 (7.8 %)	5	7	323 (8.4 %)
	15 新潟県	1	0	54 (0.7 %)	2	1	32 (0.8 %)
	16 山梨県	1	3	79 (1.0 %)	0	1	34 (0.9 %)
	17 長野県	2	2	225 (2.9 %)	1	4	136 (3.5 %)
ブロック計	145	112	5,352 (68.3 %)	59	57	2,610 (67.9 %)	
北陸	18 富山県	0	1	19 (0.2 %)	1	1	17 (0.4 %)
	19 石川県	3	1	22 (0.3 %)	0	1	9 (0.2 %)
	20 福井県	0	0	24 (0.3 %)	1	1	12 (0.3 %)
ブロック計	3	2	65 (0.8 %)	2	3	38 (1.0 %)	
東海	21 岐阜県	3	0	39 (0.5 %)	1	1	38 (1.0 %)
	22 静岡県	2	5	189 (2.4 %)	2	1	106 (2.8 %)
	23 愛知県	20	19	383 (4.9 %)	9	5	161 (4.2 %)
	24 三重県	0	0	84 (1.1 %)	0	0	39 (1.0 %)
ブロック計	25	24	695 (8.9 %)	12	7	344 (9.0 %)	
近畿	25 滋賀県	4	0	31 (0.4 %)	1	2	25 (0.7 %)
	26 京都府	7	2	103 (1.3 %)	2	3	46 (1.2 %)
	27 大阪府	33	21	724 (9.2 %)	7	3	225 (5.9 %)
	28 兵庫県	6	7	131 (1.7 %)	5	3	74 (1.9 %)
	29 奈良県	2	3	44 (0.6 %)	1	1	25 (0.7 %)
	30 和歌山県	0	0	22 (0.3 %)	0	0	24 (0.6 %)
ブロック計	52	33	1,055 (13.5 %)	16	12	419 (10.9 %)	
中国・四国	31 鳥取県	0	1	5 (0.1 %)	1	0	4 (0.1 %)
	32 島根県	0	1	8 (0.1 %)	0	0	3 (0.1 %)
	33 岡山県	0	2	27 (0.3 %)	2	0	21 (0.5 %)
	34 広島県	3	1	64 (0.8 %)	1	0	22 (0.6 %)
	35 山口県	2	1	17 (0.2 %)	0	0	7 (0.2 %)
	36 徳島県	0	0	6 (0.1 %)	0	0	7 (0.2 %)
	37 香川県	0	0	15 (0.2 %)	0	1	11 (0.3 %)
	38 愛媛県	3	0	34 (0.4 %)	1	0	22 (0.6 %)
	39 高知県	0	2	16 (0.2 %)	1	0	8 (0.2 %)
	ブロック計	8	8	192 (2.4 %)	6	1	105 (2.7 %)
九州・沖縄	40 福岡県	3	1	111 (1.4 %)	3	0	54 (1.4 %)
	41 佐賀県	0	0	4 (0.1 %)	0	0	3 (0.1 %)
	42 長崎県	0	1	16 (0.2 %)	0	0	11 (0.3 %)
	43 熊本県	1	0	25 (0.3 %)	0	0	13 (0.3 %)
	44 大分県	0	0	13 (0.2 %)	0	0	8 (0.2 %)
	45 宮崎県	1	1	13 (0.2 %)	0	1	10 (0.3 %)
	46 鹿児島県	0	1	24 (0.3 %)	0	1	16 (0.4 %)
	47 沖縄県	1	0	49 (0.6 %)	1	0	38 (1.0 %)
ブロック計	6	4	255 (3.3 %)	4	2	153 (4.0 %)	
合計		248	198	7,838 (100.0 %)	106	92	3,842 (100.0 %)